

平和教育の取組事例報告書

報告年月日 令和4年3月14日
 都市名・国 八千代市・日本

取組の名称	被爆体験講話
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	核兵器廃絶 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	市内小中学校 (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	学校
実施期間	平成25年度～(年間15～20回程度) ※学校の希望に応じて行っている
<p>取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>核兵器の脅威や平和の尊さを後世に語り継いでいくことを目的に、八千代市原爆被爆者の会にご協力をいただき、市立小中学校において被爆体験講話を実施している。</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>講話後のアンケートでは、「原爆被害に遭った人の想いや願いを聴くことができよかった。」「今の生活がどれほど幸せなのかがわかった。今日のお話を心・目・耳でしっかり聴くことができた。」などの意見があった。</p>	
<p>成果</p> <p>年間1,000人以上の小中学生が講話を聴いており、平和の大切さについて考える子どもたちが着実に増やすことができた。</p>	
<p>課題</p> <p>戦後70年余りが経過し、講話者の方々も年齢を重ねている。今後、講話者の方々のご不在となった後、当時のことを、どのように若い世代の人たちに語り継いでいくかが課題。</p>	
<p>取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <p>講話者によって異なるが、腹話術人形やパワーポイントを使用。 (被爆体験講話の映像) https://youtu.be/n-vzYM8eS3s</p>	
<p>上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能(素材を添付してください) <input checked="" type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合はメールに添付して提出してください。

